

ウェブサイトはこちら!



福島第一原子力発電所で働く
みなさんへのお知らせ

2019年



月

INDEX

- いちえふのいま
3号機燃料
取り出し作業の開始
- 1Fを守る仲間たち
 - 鳥藤本店
もり たかのぶ
森 敬信さん
- 安全の心得【火気作業編⑫】
- 福島QUIZ
プレゼント
福島名産の
つめ合わせ



とびっくす

+ 安全 **梅雨入りがもうすぐです!**

福島の梅雨入りは6月半ばといわれています。雨天時は視界が悪くなるので、気を付けて作業をしてください。



▶ イベント **リアル宝探しイベント コードF-9**

今年はおくしま応援ポケモンのラッキーがコラボ! イベントは10月27日まで開催しています。

<https://www.takarush.jp/promo/fukushima9/>



♥ 健康 **熱中症には気を付けましょう!**

梅雨の時期は高温多湿です。もし熱中症が疑われた場合は、涼しい場所へ避難したり、水分・塩分の補給、脱衣・冷却などを実施してください。



いちえふのいま



えんかくそうさ
遠隔操作室の様子



燃料取り出し

3号機燃料取り出し作業の開始

福島第一原子力発電所3号機の使用済燃料プールには、発電に使用された使用済燃料などが貯蔵されています。

3号機は、事故で水素爆発したことにより、原子炉建屋の屋根が吹き飛び、原子炉建屋上部のオペレーティングフロアなどにガレキが散りました。

そのため、原子炉建屋上部のガレキ撤去や線量低減対策を実施したのち、2018年2月には原子炉建屋上部に燃料取り出し用カバーを設置しました。

その後、準備が整ったことから、2019年4月15日から使用済燃料プールからの燃料取り出し作業を開始しています。

2020年度中の燃料取り出し作業完了に向けて、安全第一で作業を進めてまいります。

3号機燃料取り出し作業の進捗状況 ▶





温かくておいしい食事を提供し 地元や作業員の憩いの場をめざす

2019年4月、大熊町大川原地区の避難指示が解除されました。その大川原地区に、2016年9月にオープンしたのが、今回ご紹介する大熊食堂です。現在は昼に一般の方々も利用できるようになり、作業員の方々や地元の方々の利用も増え、にぎわいのある場所になりつつあります。

実家の近くにある鳥藤本店に転職 入社してから復興の意識が強くなった

—— 鳥藤本店さんは、震災前から
1Fにかかわってきたんですね。

震災前は1F構内に食堂があって、鳥藤本店が運営していました。

地震が起きた直後、従業員はすぐに免震棟に避難したそうです。その夜、当時の1F構内食堂の



店長は、停電で真っ暗な食堂に行き、従業員全員の荷物を集めて免震棟に戻ってきたと聞いています。構外に避難した少し後に津波が来て、その後、原子炉建屋が水素爆発して、せっぱつまった状況だったとのこと。

—— 森さんは、どうしてこの仕事を選んだのですか。

震災当時は千葉にいました。ただ、実家がいわき市南部にあり、帰ってくる必要が出てきたので、近くでできる仕事を探していたのです。最初は、普通の給食関係の会社だと思っていたのですが、面接のときになって復興の最前線の仕事場だと知りました。

ですから、入社当時は復興のために仕事をしたいという意識は、あまり強くなかったのです。しかし、実家こそ無事だったものの海岸沿いは津波の被害に遭っていますし、南相馬市にあった祖父母の家は津波で流されてしまいました。ですから、自分も復興には無関係にられないという気持ちが心の奥にあったのでしょうか。入社してからはずいぶん意識するようになりました。

—— 2016年9月に大熊食堂がオープンしました。

メッセージ

廃炉作業は大変なお仕事だと思いますが、食事面でお手伝いをしていきます。ぜひ、温かくておいしい食事を食べに来てください。



(上)一番人気のメニュー「まんぷく定食」

(下)たくさんのおかずが食べられる「おおくま御膳」



地元や作業員の方々の憩いの場となるように、店内は自然光が多く、明るく入りやすい雰囲気になっている

朝夕は、東京電力の社員寮の給食施設として使われています。2017年4月からは、昼に一般の方も利用できるようにしていますが、当時は居住制限区域で一般の方がなかなか来られない場所でした。ですから、お客さまは少ないだろうと思ったのですが、作業員の方々や一時帰宅した地元の方々に、予想より多く来ていただきました。

さらに、2019年4月の避難指示解除後は、地元の方の利用が増えてきて、昼だけで1日平均140人に利用いただいています。これまで見なかったような小さいお子さんも来店されるようになり、普通の場所に近づいてきたんだという印象を受けています。とはいえ、全体的に若い人が少なく、年配の方が多いのは事実です。

— どういうときに、やりがいを感じますか。

やはり、お客さまに「おいしい!」「また来るよ!」と仰っていただいたときですね。少し前までは避難区域内であり、近くにはコンビニもありませんでしたから、食べるものは冷たいものばかりでした。そんなときに、できたての温かいものを提供できるようになって、お客さまにも大変喜んでいただけました。

私自身は、いわき市内に多いのですが、大熊食堂に顔を出したときに、従業員とお客さまが楽しそうに会話しているのを見ると、私のいないところでうまくやってくれているなと思い、うれしく感じます。

大熊食堂

●所在地

大熊町大字大川原字南平911

●連絡先

070-2016-5969

●営業時間(一般のお客さま)

午前11時30分～午後2時
(土曜日・日曜日・祝日は休業)



地元の人が帰ってきてくれて 大熊食堂が交流の場となればいい

— メニューで工夫している点はありますか。

4月から新しいメニューをはじめました。一番の人気メニューは、900円の「まんぶく定食」です。若い人や体を動かす仕事をしている作業員の方向けに、スタミナ焼きや揚げ物をおかずにしたボリュームたっぷりの定食です。

年配の方向けとしては、松花堂弁当のような「おおくま御膳」を1200円ではじめました。少しぜいたくな気分で、たくさんのおかずが食べられるように工夫しています。



— 今後は、どのようなことを期待していますか。

大川原地区の避難指示が解除となり、大熊町役場も再開され、公営住宅もできあがりました。地元の方が帰ってきてくれて、町が栄え、お客さまも増えてくることを期待しています。そのときに、大熊食堂が、地元の人や作業員の方々の交流の場となればいいなと思っています。

つと お勤め先

株式会社鳥藤本店

事業所の給食や寮の管理、総菜製造・販売をはじめ、現在は「浜鶏(はまど〜り)」ブランドでのラーメン店の営業や、お土産用ラーメンの販売もしている。

● 続きはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」でお読みください
URL: <https://1f-all.jp/interview/57/>

火気作業の種類と対応区分 その1

火気作業			
クラス1		クラス2	
A管理		B管理	C管理
ノロ※などの溶滴がある作業		ノロなどの溶滴はないが火花の飛散がある作業	小規模な加熱作業
イ. ガス溶接、ガス溶断、ガスガウジング、プラズマ切断、電気ガウジング	ロ. 電気溶接(被覆アーク、MIG溶接、TIG溶接、アースポンド)	ハ. グラインダー、サンダー、高速カッターなど	ホ. ろう付け溶接、トーチ(プロパン、ミニ、ガス)、バーナー(混合、プロパン酸素、プロパン)
ヘ. 電気ヒーター加熱、電磁誘導加熱、はんだごてによる配線接続、レーザー照射、ヒートガンや家庭用ドライヤー使用作業回転機/盤の絶縁回復用ヒーター、ベアリングヒーター(電磁誘導式)、電気釜			

※ 溶融した金属から分離して出るかす

福島 QUIZ

今日は福島 QUIZ 第6回です。福島県にまつわるクイズを毎号出題します。あなたはどのくらい知っていますか？

Q6. 福島県を代表する品種といわれる、「あかつき」とは何の品種？

- ① ナシ ② リンゴ
 ③ サクランボ ④ モモ

▶ 今号のプレゼント

福島名産の詰め合わせです。

※ 賞品は写真と異なる場合がございます



▶ 応募方法・プレゼントのお受け取り方法

福島 QUIZ に正解した方の中から抽選で5名様にプレゼントをさしあげます。

入退域管理棟、福島第一登録窓口通入口にある応募箱に必要事項をご記入のうえ、ご応募ください。

応募箱設置期間 5月29日～6月19日

- * 応募用紙は応募箱横に設置しています。
- * 当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
- * 答えはウェブサイト「1 FOR ALL JAPAN」新着情報で発表します。

1FOR ALL JAPAN
 廃炉のいま、あした

ウェブサイトの紹介

<https://1f-all.jp/>

福島第一原子力発電所の廃炉事業を進める作業員のみなさんに、働く仲間や応援者のメッセージを伝えるため2015年10月に開設した「1 FOR ALL JAPAN」です。ウェブサイトでも本誌でも、作業員のみなさんを応援していきます。



月刊いちえふ。
 2019年5月号

【発行日】2019年5月29日
 【発行】
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 廃炉コミュニケーションセンター
 コミュニケーション推進グループ
 【お問い合わせ先】
 Mail: info@1f-all.jp